

農林生協「生命保険団体扱い」



当組合で一番利用者の多いサービスです。

契約内容は**変わらず、保険料だけ安くなる**

農林生協の組合員に加入し、口座登録をするだけで、**保険料を上手に節約できます！**

「生命保険団体取扱い」の仕組み

組合員が加入されている生命保険の保険料を、農林生協の口座振替にて引き落とし、とりまとめて保険会社に支払う制度です。保険会社は大きな金額の保険料をまとめて集金できることから、団体料率が適用され、引落される保険料が割安になります。



団体扱いによって支払う

保険料は



適用されます。



農林生協

農林生協がまとめて保険会社へ
保険料を振り込みます。



各生命保険会社

団体取扱いのメリット

●直接保険会社へ支払より一般的に保険料が**約2~3%お安くなります！**

※保険会社、保険種類によって異なります。一部、保険料が変わらない場合があります。

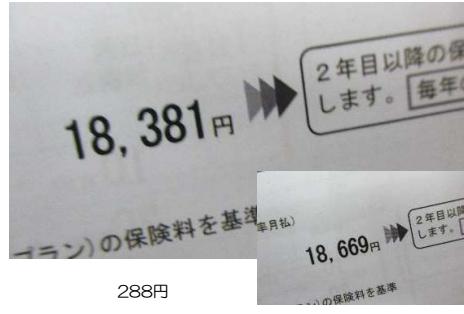
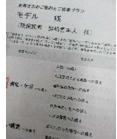
●複数社加入していても、農林生協で引落し情報等**一括管理**ができます！



大きな節約になります！



どれだけ割安になるのかを、実際の保険商品
で比較してみました。（30歳独身男性の場合）



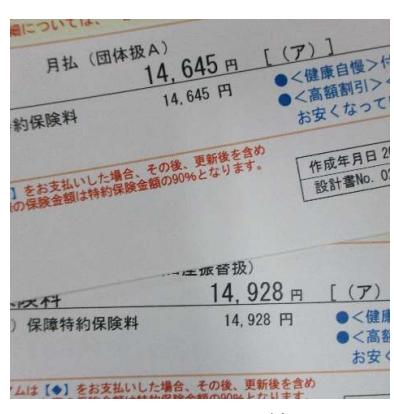
288円



291円の差



286円の差



283円の差

現実的な保険料で算出してみましたが、複数の保険や高額の保険にご加入の場合はさらに差額が大きくなります。



長年払い続ける生命保険。

早く団体扱いに切り替えれば、その分だけ長く割安な保険料となり
大きな節約となります。



新規だけでなく、既契約も途中から団体扱いに変更することができます！

例えば。。。月の差額が540円だった場合



1年だと
6,480円
割安に

10年で
64,800円
割安に！

取扱生命保険会社

- 日本生命 ■第一生命 ■明治安田生命 ■住友生命 ■富国生命 ■大樹生命
- AFLAC ■メットライフアリコ ■ジブラルタ生命
- かんぽ生命 ■朝日生命 ■アクサ生命（終身保険プライム60）

取扱損害保険会社

- 損保ジャパン ■あいおいニッセイ同和損保 ■三井住友海上火災

団体扱いのお手続きについて

取扱い金融機関

ゆうちょ銀行

日立キャピタル（集金代行：ゆうちょ・労金以外の銀行も可）

労金

中央労金 北海道労金 東北労金 静岡労金 近畿労金 東海労金
九州労金 中国労金 四国労金 新潟労金 北陸労金 長野労金

※毎月の保険料は登録いただいた口座より振り替えます

農林水産省職員生活協同組合

TEL : 03-6667-0140

URL : <https://www.nourinseikyou.jp/>

